

申請年月日（○年○月○日）

公益社団法人  
薬剤師認定制度認証機構 御中

## 認 証 更 新 申 請 書

認証申請者 \_\_\_\_\_

認定制度名 \_\_\_\_\_  
(認証番号)

更新期日 年 月 日

下記自己評価報告書を添え、認証の更新を申請します。

### 自己評価報告書

本報告書は、「薬剤師生涯研修プロバイダー評価基準チェックリスト」全項目に対応しております。

\*印のついたオプション項目は、生涯研修認定制度については要求項目ではありませんので、該当がある場合にのみご記入ください。

各項目の自己評点は、A：「優れている」、B：「基準をクリアしている、標準的である」、C：「改善の必要がある、改善検討中」、D：「問題がある、実施していない、必要がない」としてお付けください。

コメント欄には具体的な内容をお書きください。また必要に応じて資料を添付してください。

	評価の項目： 評価の視点（代表的な 例）	評 点	コメント
事業の実施母体（組織・運営）			
1	実施母体の性格： 非営利、中立で社会的に信 頼されている組織であるか （非営利、中立の根拠を記 載のこと）		
2	母体運営のよりどころ： 定款、寄付行為、規定に基づ いて独立した運営がされて いるか（独立性の根拠を		

	記載のこと)		
3	<b>運営の責任体制：</b> 責任者、運営体制が明確になっているか		
4	<b>運営に関する広報：</b> 事業が適切に運営され、ホームページ等に内容が公開されているか（広報の手段を記載のこと）		
<b>事業の全体像（方針・体制等）</b>			
5	<b>企画決定機関：</b> 事業の企画・運営の決定を行う委員会が設置されているか		
	各委員会における外部委員の割合は妥当であるか		
6	<b>事業実施上の諸規定：</b> 事業の実施要綱（実施規定）、細則が定められており、内容が適切であるか（諸規定が変更されていれば添付のこと）		
7	<b>責任体制：</b> 事業の実施責任者は適任であるか、連絡先が明確になっているか		
8	<b>研修・認定の対象：</b> 研修提供と単位付与は、すべての薬剤師に対して門戸が開かれているか（事業の門戸開放・公開性）		
9*	<b>共同運営：</b> 事業を他の組織と共同で行うか、部分的に他の組織に委ねる場合はその妥当性（営利団体と共同で行う場合はあるか、その場合の独立性）		
10	<b>これまでの実績：</b> 研修の提供、単位の付与、認定証発給数等に関するこれ		

	<p>までの実績は適切であるか、また門戸開放・公開性の観点から外部受講者数は妥当であるか</p> <p>(更新までの実績について詳しい資料を添付のこと)</p>		
11*	<p><b>事業内容の特徴：</b></p> <p>事業内容に何らかの特徴があるか</p>		
12*	<p><b>地域的な特徴：</b></p> <p>地域的に見た存在価値等、特徴があるか</p>		
13	<p><b>人的配置：</b></p> <p>事業活動の担当者、事務取扱者等の数、配置は妥当か</p>		
14	<p><b>財政状況：</b></p> <p>事業継続について財政的に不安はないか(直近の収支報告書等を添付のこと)</p>		
<b>研修制度の実施内容</b>			
15	<p><b>研修の形態：</b></p> <p>提供する研修の形態・方法は適切か</p>		
16	<p><b>研修課題、講師の選定：</b></p> <p>研修課題、講師(指導者)の選定方法、選定結果が適切か</p> <p>(過去1～2年間の研修課題・講師一覧を添付のこと)</p>		
17	<p><b>研修の事前評価体制：</b></p> <p>単位を付与する全ての研修について事前評価の体制があるか(具体的な体制を記載のこと) ただし、他の団体、特に製薬企業・卸企業等の企画した研修は、利益相反を起こす恐れが強いため、それらの研修を事前評価した上で代行・受託の形をとって単位を付与することは、避けられたい</p>		
18	<p><b>研修プログラム：</b></p> <p>一定の構想のもとある程度</p>		

	の長期計画が設定されているか		
19	<b>プログラムの質：</b> 研修の質は標準の水準をクリアしているか（標準の水準の根拠を記載のこと）		
20	<b>受講者への付与単位：</b> 研修内容（種類、時間）と付与単位の関係は妥当であるか		
21*	<b>複数水準の設定：</b> レベルの異なるいくつかの研修が提供されているか		
22	<b>研修の事後評価体制：</b> 研修内容の事後評価が行なわれ、研修計画にフィードバックされているか（具体的な体制を記載のこと）		
23	<b>受講経費：</b> 受講料は適切であるか（広く薬剤師に受け入れ可能な額か）		
24	<b>習得度評価：</b> 習得度評価について何らかの試みがあるか（具体例を記載のこと）		
25	<b>受講法、プログラムの広報：</b> 研修の受講法、プログラムの広報が事前に十分なされているか		
26	<b>学習到達目標：</b> 研修受講による到達目標が示されているか（具体例を記載のこと）		
27*	<b>試験・試問等（習得度、研修成果）：</b> 受講者に試験、試問等が行なわれているか		
28	<b>受講者の意見徴収：</b> 研修に対する受講者の感想、クレーム等を把握する方法が明示されているか		
29	<b>テキスト、教材等：</b>		

	研修用のテキスト等、適切な教材が準備され、使用されているか		
30	<b>研修の実施場所・環境条件：</b> 研修に使用する場所、環境、設備等は適切であるか		
31*	<b>継続学習の推進：</b> 生涯研修の習慣づけのための方策がとられているか		
<b>認定制度の実施内容</b>			
32	<b>認定証の申請手順：</b> 認定証の申請手順が明示されているか		
33	<b>認定の適否評価体制：</b> 認定の適否を判定するシステムは適切か（評価体制を記載のこと）		
34	<b>認定の条件（単位取得基準）：</b> 認定取得に必要な単位数の規定は妥当か		
35*	<b>認定条件（付帯学習）：</b> 特定の学習課題についての単位取得を認定条件としているか		
36	<b>他プロバイダーの単位の取扱い：</b> 他の研修プロバイダーから取得した単位の取扱いが明示されているか		
37	<b>受講記録の方法：</b> 取得単位の記録法（記録簿、手帖、集計票等）が明示されているか、研修の遡及性は確保されているか		
	ポートフォリオによる学習記録を推奨しているか		
38	<b>単位以外の認定条件（団体加入、特定資格）：</b> 認定取得に特定団体への加入、特定団体の与える資格等を要求していないか		

39*	認定条件(試験・試問) : 認定の条件として試験、試問が課せられているか		
40	認定等に関する経費 : 認定および更新のための経費は妥当か		
41	更新の規定 : 認定の更新に関する妥当な規定が定められているか		
	他の研修プロバイダーの認定証更新の取扱いが明示されているか		
42	認定取消し条件 : 認定の取消し条件が明示されているか		
43	個人情報の管理 : 認定証取得者の記録(個人情報の管理等)が適正になされているか		